

平城宮跡歴史公園南側地区の整備に関する検討委員会（第3回）

議事概要

日時：2022年11月11日(金) 14:00~16:00

場所：平城宮跡みはらし館 宮跡展望室

出席者：井原 縁氏、下村 由加里氏、田辺 征夫氏、仲西 範嘉氏、
中村 孝氏、福井 義尚氏、宮城 俊作氏、山田 忠史氏

検討委員会（第3回）は、未成熟な情報を公にすることにより、県民等の誤解や憶測を招くおそれがあるため、および新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、非公開で開催。

議事（1）平城宮跡南側地区 整備計画（案）について

○委員からの主な意見の概要

- ・管理事務所（展望デッキ）は、条坊道路に並行して配置する案が良い。
- ・西側商業施設の修景機能として、敷地西側の境界付近に植栽帯を設けるのであれば、良好な植栽基盤を相応の幅員で確保すべき。
- ・導入するモビリティは、安全性を考慮しつつ歩行者と共存できるものを選定することが考えられる。モビリティ動線の設定には、導入するモビリティの選定、国営公園区域との連携、大宮通りの横断方法、及び公安委員会の意見等を踏まえ決定していく必要があることから、モビリティ動線を現時点で整備計画に示さなくて良いのでは。
- ・モビリティと歩行者の交錯に問題があることは確か。歩行者との共存を考えるならば、やさしい運転をできる仕掛けが必要。
- ・新しい交通（スモールモビリティ）を平城宮跡のような歴史とともに発信していければ、公園の注目度が高まるのでは。
- ・施設の機能について、今後の民間事業者の意見等を踏まえ設定しても良いのではないか。整備計画の段階では、機能の入れ替えの余地を残した方が良いのでは。
- ・当該地は高度地区15mであるが、平城宮跡周辺は高度地区10mとなっている。平城宮跡歴史公園周辺の環境保全のため、将来的に高度地区の見直しについて、奈良市と調整してはどうか。

議事（2）パブリックコメントについて

○委員からの主な意見の概要

- ・本日の意見を踏まえ、整備計画平面図等を修正し、パブリックコメントを実施すること。

以上